

2019年

(令和元年)

11月22日

金曜日

静岡新聞

TVラジオ 14 15 16
 小説 16
 囲碁・将棋 7
 ひろば 24

解説・主張 10
 スポーツ 11
 地方ニュース 18 19 20
 県内ワイド 22

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3-1-1

静岡新聞社

電話<054>282-1111

月決め2,980円 本体2,759円 消費税221円

1部130円(消費税込み)

©静岡新聞社2019

浜松総局 浜松市中区旭町11-1

プレスタワー内

電話<053>455-3355

東部総局 沼津市魚町1

サンフロント内

電話<055>962-0380

社 県

藤枝市・アーキアエナジー(株)・月島機械(株)・(株)チューサイマネジメント
生ごみの資源化に関する連携協定 締結式



生ごみ資源化へ連携

藤枝3社と協定、処理法研究

藤枝市は21日、生ごみの資源化に関する連携協定をアーキアエナジー(東京都港区)、

生ごみの資源化に関する連携協定を結んだ北村市長(左から3人目)と3社の代表者＝藤枝市役所

し、藤枝市浄化センター(城南)での生ごみ処理方法を研究する。

アーキアエナジーは牧之原市で食品廃棄物などを活用したバイオガス発電を実施しているゲネシスの親会社。

月島機械は汚泥処理工程で発生する消化ガスを利用した発電事業を浄化センターで実施している。チューサイマネジメントは関連会社のエコライフアシスト

が藤枝市内で生ごみの回収や資源化を担っている。

同市では2011年度から生ごみの分別回収を実施していて、19年4月時点で約1万5千世帯まで拡大しているが、委託業者の施設処理能力が約2万世帯とされる。今後の処理拡大を見据え、各社の技術やノウハウを生かす

市役所での締結式で北村正平市長と3社の代表者が協定書に署名した。チューサイマネジメントの渡辺和良CEOは「市内で生ごみの分別も定着し、次の段階に移行できると判断した。未来の子どもたちや地球のために、今まで培ったノウハウを生かしたい」と述べた。